

## 梅窓院通信

青山



ご先祖様と共に施餓鬼供養を行うひと時

住職挨拶

梅窓院第二十五世

中島 真成

新型コロナウイルスの感染がなかなか収まりませんが、皆様におかれましては感染予防をされ、お元気に過ごすごのことで拝察申し上げます。

この『青山』でコ

ロナの話を最初にしましたが、昨年四月発行の第二〇六号です。八面の「増上寺御忌大会がコロナ拡散防止のため中止」という小さなお知らせコラムでした。

印刷物は取材からお手元に届くまで、時間がかかります。いま流行りのSNSやライブ配信はまさにリアルタイムで、それこそ世界に広がります。しかし、活字はそうはいきません。企画から取材、原稿作成、撮影、デザイン、校正、印刷、製本、発送とその工程は、カメラのスイッチを入れればスタートできる映像とは雲泥の差です。ということ、このご挨拶も二月初旬に書かせて頂いております。コロナに関してはワクワクン接種が始まっておらず、まだまだ先行き不透明な頃です。オリンピック・パラリンピック開催も未定です。本誌がお手元に届く四月頃には開催又は中止か、はたまた延期かが決まっているかもしれません。

開催、ということになれば新国立競技場の近くにある梅窓院の周辺も観客で溢れる可能性があります。もしくは、無観客開催も考えられるでしょう。昨年はオリンピック・パラリンピック開催時には法事をお受けできません、とお知らせしましたが、今年は状況に合わせての対応となりそうです。どうぞご理解、ご協力をお願い申し上げます。

さて、二月七日に梅林苑で合同納骨法要を執り行いました。天気にも恵まれ、ご参列頂いた皆様と、心静かにご供養させて頂きました。

最後になりましたが、どうぞご自愛され、お元氣な日々を過ごされることを祈念申し上げます。





# 御説教

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止と致します。

## 大施餓鬼会法要

午後1時～ 本堂

※大施餓鬼会法要は梅窓院僧侶のみで厳修し、お塔婆は法要後に僧侶にて建てさせていただきます。

なお、寺院内マスク着用に関りお焼香のみ可能ですが、ご参列・ご着席は頂けませんのでご注意ください。

また、法要の様子をライブ配信予定です。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.baisouin.or.jp/>



梅窓院ホームページのQRコード

# お施餓鬼

## 五月十五日(土)

### せがき 施餓鬼によせて

お経の言葉①「言色常和」(「無量寿経」下巻)

日中は暖かくなつて参りましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、恐縮ですが今回より連載でお経典のワンフレーズを掘り下げてお話し致します。今回は私共浄土宗の拠り所となる三つのお経典(これを浄土三部経といいます)の『無量寿経』下巻に説かれる「言色常和」を取り上げます。

お経典では、家族同士はいつも和やかな言葉と態度でいることを理想としながらも、現実には家族でさえ怒りが生じると泥沼の争いになることが説かれています。私共浄土宗のもの見方ではこの世は善い行いをするのが難しく、人間はみんな煩惱を断てない弱い存在、と捉えているからなのです。『無量寿経』には次のように説かれています。

世間の親子、兄弟、夫婦、親族はお互いに敬愛し合つて、憎しみ妬むことなく、物があれどもなくとも融通し合つて、貪り惜しむことなく、言葉と態度は常に和やかでお互いに道に背いてはならない。にもかかわらず、ある時には心に争いあり、一度怒りが生じれば現世では微か

な恨みでも来世はより一層大きな恨みとなつて激しさを増す。なぜなら、世間では人間はどこかで傷つけあつていからである。その瞬間はやり過ぎても、恨みの毒と怒りは蓄積するばかりで、怒りが精神にまとわりつき、自然と意識へ刻み込まれて、決して離れられない。生まれ変わっては互いに宿敵となつて報復を繰り返してしまつのだ。

『無量寿経』に説かれるように、人間は弱く、世間は迷いの世界です。だからこそ、家族が敬い合い、譲り合い、いつも和やかで、裏切らないことはとても尊いことなのです。加えて、このコロナ禍は社会から心の余裕を奪つていくようにも思えます。今だからこそ、何事にもなるべく怒らないように気を付けたいものです。

さて今年も大施餓鬼会法要が近づいて参りました。大法要は配信ではございますが、ご家族で一緒にお十念頂ければ幸いです。

合掌  
(法務部/中島真紹)

### 回向のお申込み方法と お知らせ

#### ◆施餓鬼塔婆お申込み方法

##### 御塔婆

御回向料 … 1本/1万円

- ・同封のハガキにご記入の上4月30日(金)必着でお申込み下さい。
- ・御回向料は、同封の振込用紙で郵便局にてお支払い頂くか、受付までお持ち下さい。(銀行・コンビニでのお支払いはできません。)

### 施餓鬼コラム

天道、人間道、修羅道、畜生道、餓鬼道、地獄道を六道(ろくどう、りくどう)と呼びます。その餓鬼道の餓鬼に食べ物や物を施す法要が施餓鬼法要です。そして、この善い行いの功德をご先祖様にも回し向けるのです。コロナ禍だからこそ、こうした施しの心を大切にしたいものです。



# 開山忌法要

## 六月十一日(土)

# 能楽奉納・写経

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止と致します。

## 法要

### 午後1時～ 本堂

梅窓院を開かれた南龍上人のご供養と報恩謝徳の法要を執り行います。

※開山忌法要は梅窓院僧侶のみで厳修致します。

なお、寺院内マスク着用に関りお焼香のみ可能ですが、ご参列・ご着席は頂けませんのでご注意ください。

また、法要の様子をライブ配信予定です。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.baisouin.or.jp/>



梅窓院ホームページのQRコード

### 開山忌によせて

さて皆様、合掌がインドの作法であることはご存知でしょうか。仏様を敬う気持ちで礼拝の作法にして、体で表現したものが合掌です。そもそも、合掌には沢山種類があります。浄土宗では「堅実心合掌」を基本としております。

そのやり方は両手の十指をピンと伸ばし、揃えて閉じ、脇は卵一つ挟む感覚で自然に開き、両の掌を胸のみぞおちの前にひとこぶし程出して手と手を隙間なく合わせ、手首を体の正面の斜め上に四十五度程度傾けるようになります。数珠を持つ場合は、親指から手前体側)にかけます。その際、親指も数珠を押さえるようにそっと閉じます。写真もご参照下さい。

右の手は仏様、左の手は煩惱に迷う私達を表し、合掌によって私達が仏様に帰依することを意味しています。古来、合掌のゆるみは気のゆるみとされ、合掌の中が空洞にならないように、また合掌の位置や角度が下がらない



横からの図



上からの図

ように、指の一本一本が弛まないように気を付けなければなりません。

しかしながら、人間の集中力には限界があり、法然上人もまるで猿が次から次へと枝を渡っていくかのように人は気が散りやすいと仰せですから、気がゆるみ、合掌もゆるむこともあるでしょう。そのことに気が付いた時に、自覚して気持ちを引き締めることが大切です。

読者の皆様は法要中いつ合掌していたら良いのか疑問かもしれません。なるべく合掌して頂きたいのは、お導師様が入退堂される時(お導師様が正面を通過される時は低頭する)とお念仏の時でございます。

さて、開山忌の大法要が近づいて参りました。動画配信ではございますが、一緒に合掌して頂き、お念仏をお称え頂ければ幸いです。

合掌  
(法務部/中島真紹)

### 開山忌コラム

お寺を開いたお坊さんを開山(上人)といい、後援者を開基と呼びます。梅窓院の開山は南龍上人と観智国師、開基は青山家です。この経緯を記した『梅窓院史』の著者、宇高良哲氏の講演会を十月に開催します。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止しましたが、今回は十分な対策をして開催予定です。

## 行事予定

### 増上寺御忌大会

浄土宗の宗祖法然上人の御徳を讃える大本山増上寺行事「御忌大会」は、本年は規模を縮小して執り行われることになりました。梅窓院の詠唱会も、例年詠唱の奉納をさせて頂いておりましたが中止になりましたので、お知らせ致します。

なお、増上寺御忌法要の日程等につきましては、増上寺ホームページに掲載されておりますので、ご参照下さい。

### はなまつり

4月3日(土)～8日(木)

寺院棟2階 本堂

お釈迦様の誕生日をお祝いする「はなまつり」。寺院棟2階本堂エントランスに花御堂がございます。皆様どうぞご参拝下さい。

※甘茶の提供はございません。



### 施餓鬼会法要

5月15日(土)

※詳細は中面をご覧ください。



### 開山忌法要

6月12日(土)

※詳細は中面をご覧ください。

## 梅窓院のお墓とペット供養の窓口

### ジャパンエキスパートシステム 墓苑事業部からのお知らせ

外苑前駅の目の前にある梅窓院ですが、年配の方の送り迎えのために車で墓参される方が増えました。最近の車はSUV車が多く車高が高いのですが、先日、運転されていた方がさっと踏み台を出して、年配の方の乗降をサポートされていました。ご自宅で普段使っているような踏み台です。

これは良い案だ……、と我が家の車(SUVです)に踏み台を入れておき、老母の通院の際に使ってみたら、あらまあ今までも普通に使っていたかのようにさっと車に乗ったのです。この間まで「よいしょ!」と頑張っていたのが嘘のように驚きました。皆さんの経験やアイデアなどが境内を歩いているだけで伝わって参ります。

さてそろそろお墓廻りの草やヒヨドリのいたずらが気になる季節になって参ります。お掃除などのお手伝いをさせて頂いておりますので、お気軽にお問合せ下さい。命日などの代参はご希望日に承りますが、草むしりなどはご希望日に添えない場合もございますので、ご了承下さい。

(墓苑部・森)

## お檀家さんに伺いました

### 『素敵な出会い』

(令和3年 電話取材にて)

神宮外苑いちよう並木を散策していた時、梅窓院の参道と山門に惹かれご縁を感じました。素敵な寺院でお参りしやすい上、職員の皆さんも温かく、親切なところが梅窓院の魅力だと思います。

最近では、コロナ禍で足を運ぶことが出来ず寂しいですが、修正会や十夜などの行事・詠唱が再開されましたら是非参加したいです。

## お知らせ

梅窓院では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、下記の催しを中止とさせていただきます。

- ◎令和3年度前期仏教講座
- ◎念仏と法話の会(6月)
- ◎能楽奉納・写経会(開山忌)

梅窓院行事  
中止について



7月以降の行事開催につきましては随時お知らせ致します。尚、しばらくの間、大法要は梅窓院僧侶のみで厳修し、その様子をYouTubeにてライブ配信予定です。

## 墓参される皆様へ

梅窓院では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、安全衛生対策を強化し、各所に除菌水の設置や換気の対応をしております。ご来寺された際、手指消毒にご利用下さい。

また、マスクのご持参・ご着用、咳エチケットなど可能な範囲にてご協力頂けますと幸いです。

体調にご不安のある方はくれぐれもご無理をなさらないようお願い致します。大変恐縮ですが、どうぞご理解とご協力のほど、宜しくお願い致します。

発行 / 梅窓院  
発行日 / 令和3年4月1日  
発行人 / 中島 真成  
編集 / 青山文化村  
住所 / 〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38

電話 / 03-3404-8447  
FAX / 03-3404-8107  
ホームページ / <https://www.baisouin.or.jp/>  
E-Mail / [jodo@baisouin.or.jp](mailto:jodo@baisouin.or.jp)  
題字 / 中村康隆元浄土門主 総本山知恩院第八十六世門跡